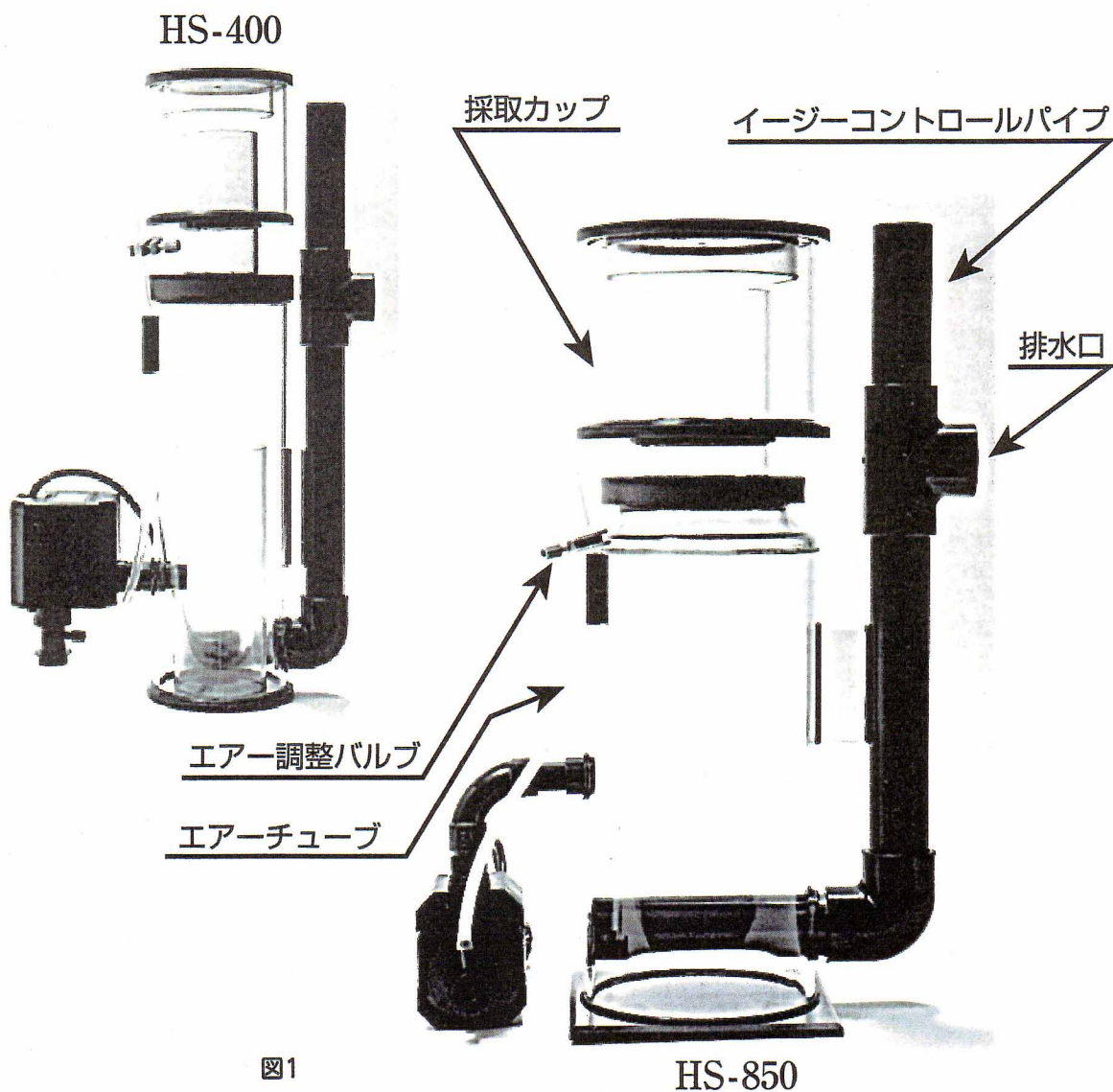


パッケージ内容の確認

- プロテインスキマー本体
- ポンプ
- 排水口T字パーツ
- 取扱い説明書
- 異径ソケット
- 保証書
- スペアポンプヘッド(Pタイプのみ1台)

各部の名称

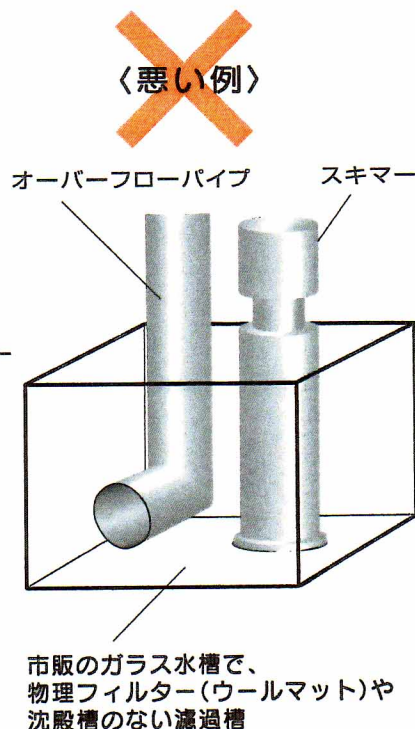
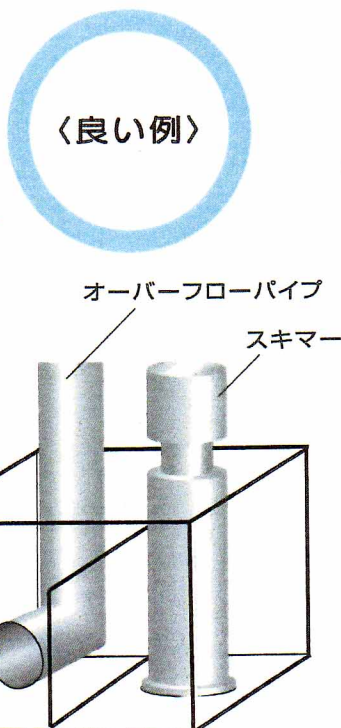
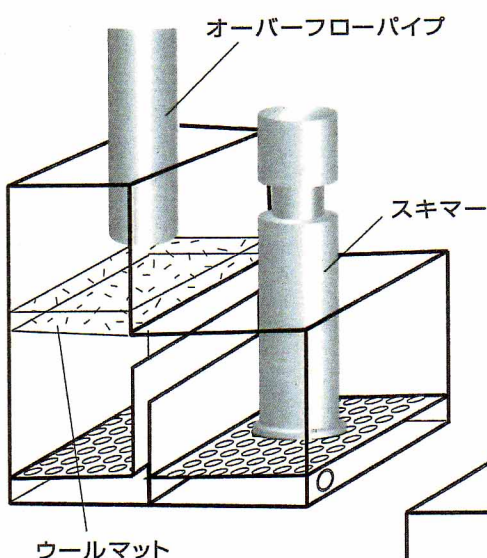


本製品の仕様

モデル	HS-400	HS-850	HS-1500	HS-2200
付属ポンプ	1× Aqua Bee 2000/18w	1× Aqua Bee 2000/38w	2× Aqua Bee 2000/38w	3× Aqua Bee 2000/38w
本体高さ	510mm	505mm	595mm	595mm
設置必要スペース	290mm×130mm	340mm×170mm	410mm×240mm	450mm×290mm
本体直径	110mm	150mm	200mm	200mm
排水径	30mm	40mm	40mm	50mm
最低必要水位	170mm	100mm	100mm	100mm
最大対応水量	400ℓ	850ℓ	1500ℓ	2200ℓ
ベルリンシステム対応水量	300ℓ	550ℓ	1000ℓ	1500ℓ

商品設置場所について

本機は水槽内又はろ過槽内部に設置する内部式スキマーです。ろ過槽内部に設置する場合は、飼育水が物理フィルター（ウールマット等）を通過しゴミのない状態でプロテインスキマー内部を通るような構造のものをお使いください。大きなゴミ（ライブロックの破片・サンゴ砂等）が詰まりポンプの故障につながる場合があります。また、ベルリンシステム（プロテインスキマーのみ）で飼育する方も、同様にウールにて物理処理を行なうか、濾過槽に沈殿槽を必ず設けてください。濾過槽については、専門家（購入店）のアドバイスを必ずお聞きください。



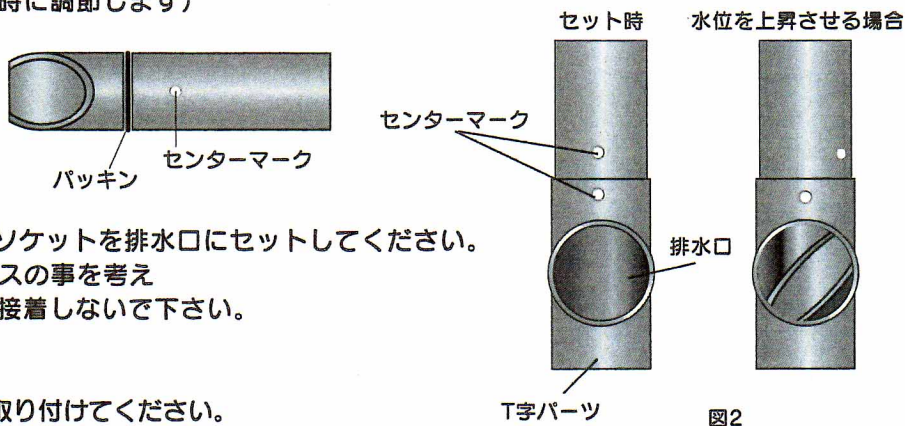
使用方法

■はじめに

プロテインスキマー使用時には、粘膜保護剤が使用できません。ご注意ください。

1- P3.図1のように、本体とポンプを取り付けてください。

2- 排水口の部分は、図2のようにT字パーツとイージーコントロールパイプのマークを合わせてください。(後ほど運転時に調節します)



3- T字パーツと異径ソケットを排水口にセットしてください。



メンテナンスの事を考え
ボンド等で接着しないで下さい。

注意

4- 濾過槽内に本機を取り付けてください。

5- 排水口は、異形ソケットの使用で日本の配管材の使用が可能ですので、濾過槽の形に合わせて配管してください。複雑な配管にしますと能力が低下したり・トラブルの原因になる恐れがありますのでご注意ください。

6- 電源をさし込みポンプをスタートさせてください。



この際、あらかじめポンプ内部に水(飼育水)を入れておき空運転しないように注意してください。ポンプには温度ヒューズが入っており、何らかの原因で発熱があった場合ポンプがストップする仕組みになっています。温度が下がると再起動します。

注意

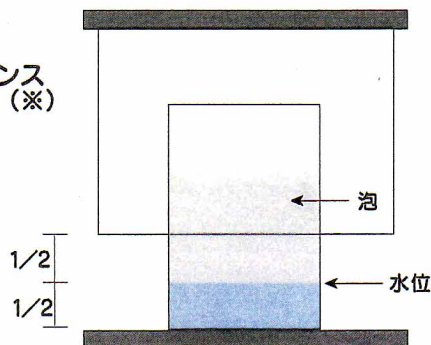
7- エアー調節バルブで泡の量を調整してください。調整方法は下図を参照してください。



セット初期・メンテナンス直後は、泡が大量に発生する事がありますので定期的に確認してください。

排水口は、濾過槽水面より必ず上に位置するように設置してください。

理想的な水位と泡のバランス
(※)



※セット初期は図のような水位と泡のバランスが保てない場合がありますが、問題はありません。

スキマー内の流量調整方法と汚れの目安

●スキマー内の水位と泡の量を調整するには、下記の2つの方法があります。

1. エアー調整バルブ

バルブを締める事により、ポンプ内に入る空気の量を減らします。これにより、ポンプから出る泡沫量は減りますが、水量が増えますのでスキマー内の水位は上昇します。イージーコントロールパイプ調整と併用して行って下さい。

2. イージーコントロールパイプ

イージーコントロールパイプは、排水量を0%～100%まで調整できる可変式パイプです。(0%に設定しますと空気排出口から水があふれますので、実際は0%にはできません) パイプを回してスキマーカップの水位が安定するようセットしてください。エアー調整バルブと併用して行ってください。

カップ内の汚れの目安

カップ内に、茶～黒の粘性の高い汚濁物が溜まっていれば、ベストといえます。カップ内にうすい黄色～茶色の水がたまっている場合は、泡の量や水位をさげて様子を見てください。

日頃のメンテナンス

■採取カップを月に一度は掃除してください。(汚濁物が1/3以上たまった場合はその時点で。)その際、洗剤等は使用せず柔らかい布等を使用し、ぬるま湯で掃除してください。定期的に掃除をする事、より多くの汚濁物を除去する事ができます。

■ポンプ内部の掃除を行ってください。次の点を特に確認してください。

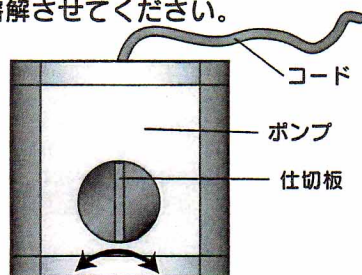
◎インペラーにゴミが絡まっていないか

◎モーター内部にカルシウムの沈殿物等が固着していないか

をチェックしメンテナンスをしてください。とくにモーター内部にカルシウムが沈殿し固着している場合は、布やブラシを用いて除去してください。ブラシ等が入らない部分に関しては、酢酸溶液等を用いてカルシウム分を溶解させてください。

■泡の量が減った場合、図の部分をチェックしてください。

仕切板が左右にパタパタと倒れない場合は、ブラシ等でゴミを除去してください。



消耗部品について

■下記の部分は定期的に交換してください。

消耗部分	交換の目安
採取カップ部分 ゴムパッキン	1年に一回
ウイングホイール(インペラ)	泡沫の量が落ちた場合
ポンプ本体	ウイングホイールを交換しても泡沫が少ない場合

H&S プロテインスキマーの特別な保証について

- ◎ウイングホイール(インペラ)及びモーター部分は、お客様の使用方法により消耗の頻度が異なる為に保証期間内であっても商品の交換等ができませんのでご了承ください。
- ◎本製品の使用等による万一の生体の死亡等の保証はお受けできません。

よくある質問 Q&A

Q1

セット後すぐに泡がいっぱいになってしまいます。

A

セット時は、オーバースキミングしやすく薄い色のゴミが多くとれてしまいます。この場合、数日様子を見ていただくのが良いでしょう。また、粘膜保護剤（重金属を無害化するものや魚の粘膜を保護するもの）を使用しますと同様の症状が発生します。プロテインスキマー使用時には粘膜保護剤や一部のコンデショナーがご使用にできませんので、販売店にご確認ください。

Q2

薄い色のゴミしか取れません。

A

オーバースキミング現象です。本誌内にあるスキマー内の流量調整方法と汚れの目安及び理想的な水位と泡のバランスを参照ください。

Q3

餌を与えたら泡が溢れ出した。

A

餌を与える事により飼育水内の汚れが多くなり泡が多く発生してしまったものと考えられます。この場合は一時的にスキマーの電源を切るか、エアの発生量を調整してください。餌やコンデショナーの種類によっては泡が少なくなる場合もあります。

Q4

ポンプが動かない

A

ポンプ コンセント側のカバーを開けて(インペラ側の反対)内部を確認してください。シールド部分にヒビ割れはないでしょうか。割れている場合は、温度ヒューズも含めて破損していますのでポンプヘッドを交換して下さい。(原因は、ゴミやカルシウムの固着他、ポンプに何らかの負担がかかった場合におこります。)

万一トラブルの場合

●トラブルやわからない事が発生した場合は、当社サポートダイヤル又は、お店様にお知らせください。

●スムーズにトラブルシューティング及び、交換を行うために当社までの送料はお客様の発払いにてお願いいたします。保証期間内で製品上の問題がある場合、後日商品と一緒に送料を返金させていただきます。

本製品に関するご質問等は下記にお問合せください

ユーザーサポート

E-MAIL: info@mmcplanning.com

発売元 株式会社エムエムシー企画 レッドシー事業部

〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-23-11